

令和4年度 家庭の情報モラル推進部会の取組について

1 リーフレット作成のねらい

アドバイザーの板垣翔大先生（宮城教育大学）との打合せの際、リーフレットを作成して小中学校の各家庭に配付することで、情報を届けることができるということから、今年度もリーフレットを作成することとした。

2 リーフレット内容について

(1) 家庭の情報モラル推進部会より

① 昨年度の部会で出された方向性より

- ・SNSで個人情報を発信する意識が子どもたちに身に付いていないという実態がある。繰り返し情報発信することの大切さを感じる。
- ・ネット依存について触れている部分が少なかったため、「依存度チェック」のようなものがあると良い。

② 部会委員の御意見より

- ・今年度は、昨年度の意見にもあった「依存度チェック」を入れてはどうか。
- ・例えば、動画があった方がリアルなイメージが伝わるため、動画を作成するなど、発信方法を変えることも考える必要があるのではないか。

③ アドバイザーの板垣翔大先生より

- ・動画の作成については、仙台市ならではのものならば作成していく必要があるが、そうでなければ文部科学省等で広く公開されているものにリンクするような形ではどうか。

(2) 第2回仙台市GIGAスクール推進協議会より

① 委員からの御意見より

- ・リーフレット内に動画コンテンツをはめ込む形で進めるのであれば、リーフレットの活用が進むような動画の制作が必要である。
- ・今年のPTAフェスティバルの中で、ステージでの広報等、機会があれば、単に配布するだけではなく、リーフレットの意図が伝わる説明が直接できると良い。
- ・リーフレットの内容について、端末を持ち帰り、学習に利用することも増えており、スマホゲームのことでなくなってきたという話をしっかり入れる必要がある。また、健康面にも配慮しているということをうまく盛り込んだ内容で、かつ情報が多くなりすぎないようにバランスを取って制作いただきたい。

以上の点を踏まえて、今年度のリーフレットは以下の3点をポイントに作成することとした。

- ・ ネット依存度チェックテストを盛り込むこと
- ・ 仙台市の児童生徒の実態を踏まえた情報モラルに関する情報と関連動画を盛り込むこと
- ・ 健康面も踏まえて家庭でのルールづくりの必要性について啓発すること

3 啓発方法について

- ・PTAフェスティバル（11月13日（日））において、説明と共に配布した。
- ・市教育委員会のHPに掲載する。
- ・市立小中学校の児童生徒（R4.12月予定）及び次年度小学校入学児童（R5.4月を予定）にリーフレットを配付するとともに、授業等での活用方法についての文書を各学校に送付する。
- ・子供未来局（いじめ対策推進室、子供相談支援センター）にリーフレットを持ち込み、室所内に設置してもらう等、取組への理解と啓発が図れるよう連携を継続する。

4 アンケートについて

- ・抽出の学校（情報関係の協力校）の児童生徒及び保護者にリーフレットの有効性と活用状況について把握するためのアンケートを行う。

5 今後の予定について

日程	内容	備考
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市教育委員会ホームページへの掲載 ・学校を通じて児童生徒の保護者への配付 ・アンケート依頼・集計・分析 	
2月	第2回「家庭の情報モラル推進部会」	今年度の振り返り及び次年度以降への方向性等